

保育所及び認定こども園における自己評価

本年度の本園の保育・教育全般を総合的に評価し、次年度の保育・教育に活かせる方向で記入して下さい。

・ A B C Dの4段階評価です。該当する欄に○を付けてください

A : たいへんよい
B : よい
C : 一部検討を要する
D : 改善を要する

保育所・こども園名【長野保育所】

自己評価の観点	前年度の 評価	本年度 の評価
1. 園の保育理念・保育方針・保育目標の理解について		
① 会の保育理念、園の保育方針・保育目標を理解し、かつ課題を共有している	A	B
評価の根拠 <ul style="list-style-type: none"> ・理解されているが、日々の保育の中で課題として、話し合う機会は少ない。 ・理解しているが課題を考える機会が少なかった。 ・各クラスに掲示し常に見られるようにしている。 		
今後の改善・充実 <ul style="list-style-type: none"> ・年度初めなど、全員で課題を話し合う場をもうけて共有していく。 ・課題を考え共有する機会を増やす。 ・年に一度話し合い検討する。 		
2. 保育について		
① 一人ひとりの子どもの発達状況に配慮した指導計画となっている	A	A
② 年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定している	A	A
③ 評価、資料（諸記録）を集積している	A	A
④ 日々の保育実践について振り返りを行い、計画に生かし、子どもの育ちに反映させている		A
⑤ 園内の清掃がなされ、清潔に保たれ、子どもが心地よく過ごせるよう配慮している	A	B
⑥ 気候や子どもの活動にあわせ、温度・湿度・換気、照度など配慮している	B	B
⑦ 季節の草花などを飾るなど、保育の中で子どもが季節感を感じるように配慮を行っている	A	B
⑧ 子どもの意欲を高めるような遊びの準備や配慮ができています	A	A
⑨ それぞれの子どもに関する必要な情報を共有している	B	B
⑩ 保育についての話し合いをよくしている	B	B
⑪ 保育士自身が楽しんで保育をしている	A	A
⑫ それぞれの役割を把握し、適切な動きができています	A	A
評価の根拠 <ul style="list-style-type: none"> ・熱中症アラート測定器の記録を行っている。 ・子ども一人一人の発達、興味、関心に応じて保育を行っている。 ・個々に合わせた計画、保育に心がけている。 ・季節に合わせた製作、掲示物にしている。 ・子どもの「やりたい」を大切に求めている物を集めたり作成している。（キッチンカー、手作りかるた等） 		
今後の改善・充実 <ul style="list-style-type: none"> ・季節の草花ももう少し定期的に取り入れていくようにする。 		
3. 健康管理について		
① 日々の園児の健康状態を観察し、一人一人の体調に合わせた保育を心がけている	A	A
② 玩具、遊具等については、常に衛生的に保持している	A	A
③ 乳幼児突然死症候群（SIDS）や感染症等の予防の対策やマニュアルが用意されている	A	A
評価の根拠 <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍において検温の徹底。朝の健康観察把握に努めている。 ・SIDSチェック ・コロナ禍中の消毒の徹底。 ・コロナ禍で体調の変化があれば、保護者と連携をとり、病院への受診に協力を依頼している。 ・ヒヤリハットでの職員共有化し、検証をしている。 		
今後の改善・充実 <ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルの定期的な再チェックや読み合わせを行う。 		
4. 行事について		
① 行事の種類や実施回数は適切である	C	B
② 行事のねらいを計画や実施に十分生かしている	B	B
評価の根拠 <ul style="list-style-type: none"> ・行事の際に反省会を行い次の行事に反省を生かして計画を立てている。 ・コロナ禍での行事の検討は皆で話し合い、こどもたちや保護者にも楽しんでもらうための工夫をした。 ・コロナ禍中距離や方法など常に検討してきた。 ・コロナ禍の中なりに、子どもたちに行事の内容をしっかりと伝えられている。 		
今後の改善・充実 <ul style="list-style-type: none"> ・さらに計画を重ねていく。 ・可能な範囲で、子どもが楽しめる行事計画をさらにする。 ・祖父母交流会、地域との交流がコロナ禍の為、中止が多かった為、これからは、Zoom等を利用して、交流を行ったり、手作り作品をプレゼントを行ったりと工夫する。 		

自己評価の観点		前年度の 評価	本年度 の評価
5. 食育について			
① 食育を通して子どもたちが楽しく食べ、食べる意欲が育つように工夫している		B	B
② 旬のものや季節感のある食材を用意し、食文化を伝える工夫をしている		B	A
③ 調理担当者と子どものコミュニケーションが図られるようにしている		A	B
評価の根拠	<ul style="list-style-type: none"> ・旬を取り入れたメニューや、食育に関する（魚・野菜・郷土料理に関する地図等）展示が工夫されている。 ・苦手な食材は無理せず、少しずつ食べられるよう援助できた。 ・セミナーを通して、食育活動が充実していた。 		
今後の改善・充実	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で、子どもに分かりやすく伝えることは難しく、栄養士とのコミュニケーションが不足がちである。 ・未満児が食材に触れる機会を増やす。 ・食文化や食材に興味を持てるように絵本などを活用して伝えていく。 ・感染予防対策を十分に行ったうえで、出来ることから進めていく。 		
6. 運営について			
① 園長や主任・職員の役割分担と責任が明確にされ、園児や保護者への迅速な対応ができる体制がある。		B	A
② 各種会議を適切かつ効率的に進めている		B	B
③ 打合せ回数、時間、内容は適切である		B	B
評価の根拠	<ul style="list-style-type: none"> ・なかなか短い時間の中で、全てを共有するのは難しいが、連絡ノート当を活用している。 ・園全体で情報共有を行っている。 ・必要に応じて会議を設けている。 		
今後の改善・充実	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的なリーダー会議の開催で決定事項を報告するようにする。 		
7. 保健・安全指導について			
① 年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じている		B	B
② 避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施している		A	A
③ 事故や災害に適應できるマニュアルをすぐに見ることができるようにしている		B	B
④ 廊下に落ちていたものを拾ったり、トイレのスリッパを揃えたり意識している		A	A
⑤ 室内の衛生、クラス廻りの清掃に心がけ気持ち良い環境に心がけている		A	A
評価の根拠	<ul style="list-style-type: none"> ・ガイドライン添って行っている。 ・マニュアルが、すぐ目に付くところに掲示されている。 ・安全衛生等十分に心がけている。 		
今後の改善・充実	<ul style="list-style-type: none"> ・マニュアル等は定期的に見直しを図っていく。 		
8. 研修について			
① 部内・部外研修への参加態勢の充実を図っている		B	B
② 研修報告を園内で実施している		B	B
評価の根拠	<ul style="list-style-type: none"> ・研修報告を行い、園で取り入れられることは実施している。 ・研修で得た知識を全体で共有できるよう工夫している。 		
今後の改善・充実	<ul style="list-style-type: none"> ・園内研修がもう少し充実して出来る機会がもてると良い。 ・現に取り組んではいるが、時間がなかなか取れない。 ・全体に直接伝えられる機会を園内研修として設けていく。 		
9. 情報について			
① 園児の個人記録は個人情報保護法に基づいて管理・保管している		B	A
② 園内で知り得た事柄について守秘義務を徹底している		A	A
③ 各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理している		B	B
評価の根拠	<ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルがあり、期限が決められている。 ・個人情報等は適切に保管、処理されている。 		
今後の改善・充実	<ul style="list-style-type: none"> ・時間内で処理できるよう効率良く進める。 		
10. 設備について			
① 施設内外・設備の安全点検を計画的に行っている		A	A
② 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用している		A	A
評価の根拠	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な安全点検チェックを行っている。 		
今後の改善・充実	<ul style="list-style-type: none"> ・チェック項目も、見直しをしていく。 		

自己評価の観点		前年度の 評価	本年度 の評価
1 1. 保護者支援について			
①	子どもの送迎時に子どもの様子を伝えあうようにしている	A	A
②	クラス懇談や個別懇談を行っている	B	B
③	入園説明会やクラスごとの懇談会などでは保育内容や目的をわかりやすく説明し、情報提供を行っている	B	B
④	保育参観等の機会を設け、保護者に保育を理解してもらう工夫をしている	B	B
評価の根拠 ・コロナ禍で、懇談会の実施ができなかったが、資料は配布している。 ・ICT化で、コドモンで情報や写真を配信している。			
今後の改善・充実 ・クラス懇談会等Zoomで、行ってみたい。			
1 2. 開かれた保育所づくりについて			
①	園庭や保育室等を、地域の子育て親子等に解放している	B	B
②	職員による育児に係る「子育て相談」は充実している	B	B
③	医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供している	B	B
④	中高生の職場体験や実習生の受入を体制について、その意義や方針を全職員が理解している	B	B
⑤	来客や地域の方に明るく挨拶をしている	A	A
評価の根拠 ・コロナ禍でも工夫して保育づくり御目指している。 ・地域の方に園を開放し、子育て支援を行っている。 ・コロナ禍で、ホームページを活用し、情報提供を行ってきた。			
今後の改善・充実 ・地域へは、こまめに情報を配信していく。 ・専門機関と連携し保護者に情報を提供できるようにする。			
1 3. 情報発信について			
①	えんだより、すこやかねつと等で、情報発信に努めている	A	A
②	行事や子育て支援等を、地域や小学校等に対して周知している	B	B
評価の根拠 ・ホームページ等で配信を積極的に行っている。			
今後の改善・充実 ・Zoomを利用して地域交流を図りたい。			